



# 補習校だより

平成25年度 第36号

平成26年2月1日発行

マイアミ補習校

校長 永井 晋

事務所 305-406-0050

校長携帯 917-521-5768

ホームページ [miamihoshuko.org](http://miamihoshuko.org)

E-mail [hoshuko@bellsouth.net](mailto:hoshuko@bellsouth.net)

## 餅つき大会

校長 永井 晋

先週は餅つき大会を行いました。準備から片付けまで、すべてPTA役員、クラスペアレント、保護者の皆様をお願いをしました。子供たちは、日本の伝統文化である餅つきの体験を行い、その後、お餅をおいしそうに食べることができました。最近では日本の学校教育でも「日本の伝統文化」を教える機会を持たなければいけないことになっています。補習校でも当然「日本の伝統文化」に触れることが目的の一つになっています。日本で生活していない補習校や日本人学校の子供たちはただでさえ日本の伝統や文化に触れる機会が少なく、もしかするとまったく触れずに大人になる可能性さえあります。日本人あるいは日本人をルーツに持つ者にとってのアイデンティティを形成する上で大きな意味があると考えています。最近では日本の学校でも餅つきは行わないところがほとんどです。地域ですら行わないの



ではないでしょうか。もちろん機械でお餅をついているからでしょう。しかし、冬の風物詩としての餅つきを考えるとやはり杵と臼でつくのが餅つきではないでしょうか。もちろん最新のテクノロジーを否定しようとは思いませんし、思い出に浸ろうとも思いません。古いものと新しいもののバランスが大切なのではないでしょうか。最近の日本は新しいものばかりに走ってしまい、古いものがおろそかになってしまっているように思えて仕方ありません。私が子供のころには携帯電話も家庭用ゲーム機もタブレットもありませんでした。それでも、いやそれだからこそしっかりと他人とコミュニケーションをとっていたと思います。このように日本の伝統文化が失われてきているからこそ、日本でもそれを学校教育に取り入れています。ましてや、日本で生活していない子供たちにとっては大切なことだと考えます。補習校では授業時間が少なく、それほど多くの行事は行うことができませんが、それでも日本の伝統文化を大切に、教育に取り入れていきたいと思っています。

